

経営所得安定対策交付金 令和8年度までの水張りルールに係る 「作業日誌」 例

【提出日】 令和 ○年 ○月 ○日

農家番号：005-0982 (※農家番号は営農計画書(転作受付台帳)の右上に記載されている、「集落・農家コード」になります)

氏名： 津軽 五郎 住所： つがる市○○123-456 連絡先(自宅、携帯)： ○○○-○○○○-○○○○

連作障害を回避する取組 例

Table with 7 columns: No., ほ場地名地番, 取組メニュー, 前作物, 取組み内容, 作業日, 備考. It contains 10 rows of data, including entries for soil improvement, organic matter, pesticides, and green manure.

【取組メニュー】

- 1 土壌改良資材の施用(石灰、ようりん、ケイカル、ゼオライト 等)
2 有機物の施用(堆肥、もみ殻、米ぬか、ふすま、魚かす、稲わら 等)
3 土壌に係る薬剤の散布(石灰窒素、クロルピクリン、D-D、MITCなどの成分を含む土壌消毒剤、難防除雑草に効果の高い除草剤 等)
4 後作緑肥の作付け(ソルガム、ソルゴー、ヘアリーベッチ、マリーゴールド 等)
5 病虫害抵抗性品種の作付け(連作により発生が助長される各種土壌伝染性病害虫の被害を軽減する品種)

※ 選択した取組を実施後、当作業日誌と使用した資材が確認できる書類(購入伝票、写真等)の写しを保管し、つがる市地域農業再生協議会の求めに応じて提出できるようにしてください。

協議会受付